

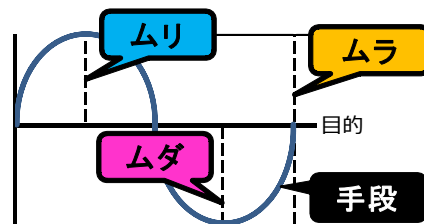
# 【ムダをなくす現場改善】

～その進め方と改善事例～

グローバル化の進展、お客様のニーズの多様化など企業を取り巻く環境は厳しさを増してきています。これらに対処するためには、顧客満足度の向上の観点に立って、生産性向上、原価低減、品質向上、リードタイム短縮などの改善活動を進めて行く必要があります。

製造現場の改善の基本には、ムダを見つけムダを摘み取ることにありますが、「ムダ」には、誰でも気づく「見えるムダ」と潜んでいる「見えないムダ」があり、全ての「ムダ」を発見することは容易ではありません。

本セミナーでは、「潜んでいる見えないムダ」の方法改善の技術を習得して、「見える化」を図り、ムダ取り活動を推進し「儲ける企業風土」づくりを狙いとしています。



開催日時 2023年 7月20日(木)～21日(金) 9:30～16:30  
 講師 中小企業診断士・経営コンサルタント 長濱 浩氏  
 受講料 24,000円 (テキスト代・昼食代・消費税込)  
 対象者 主に班長・主任等の第一線監督者層、勤続5～10年の中堅社員  
 会場 (株)久喜菖蒲工業団地管理センター 研修室  
 申込期限 開催日の1週間前までにお申し込みください。(定員：20名)

- 1日目  
カリキュラム
- ムダとは何か
    - 役に立たないことに使われたモノや時間
    - アウトプットにつながらないものはムダ
    - 「ムダ」と「むだ」の違い
  - ムダをなくす現場改善
    - 改善の基本
    - 「5S」をもう一歩
    - 7つのムダ取り
    - 生産の流れをつくる
    - ジャスト・イン・タイム
    - 段取り改善
    - 目で見える管理
  - 標準作業による改善
    - 標準作業とは
    - 標準作業の改善

- 2日目  
カリキュラム
- 不良損失コストの低減
    - 不良原因と対策
  - 作業改善の進め方
    - 作業改善の手順
    - 徹底した要因の追求
  - 設備改善の進め方
    - 作業改善から設備改善
    - 設備改善の進め方
  - IE手法による改善
    - IE手法とは
    - 工程分析
    - 稼働分析(ワークサンプリング法)とは
- グループディスカッション  
 「現場のムダ排除の実行ステップの作成」  
 【発表・まとめ】

参加者の感想

- 今までやった改善が、改善ではなかったようなものであることに気づいた。
- いかに今の作業の中でムダがあるかの見直しができる、良い機会のセミナーでした。ありがとうございました。
- 日頃の生産現場において、どのようなところにムダが潜んでいるか、改めて考えることができました。
- とても参考になりました。会社に戻り、まずは3Sに取り組み、気持ちのいい職場環境を目指して行こうと思いました。

受講申込書 FAX : 0480-23-5300 E-mail : hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp

会社名		担当者	
住所		TEL	
E-mail		※請求書・受講のご案内を メール受領について <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	
氏名	フリガナ	部署・役職名	備考
問い合わせ 株式会社久喜菖蒲工業団地管理センター 担当 長谷川 申込み先 TEL:0480-22-8911 FAX:0480-23-5300 Email:hasegawa@kukishobu-ipwc.co.jp			